

# 九州工業大学

## 令和5年度 入学者選抜説明

### 総合型選抜 I



令和4年8月現在  
最新情報は大学の  
ホームページを参照

[www.kyutech.ac.jp](http://www.kyutech.ac.jp)



# 総合型選抜 I : 選抜方法・選抜日程

---

- 選抜方法
  - 2段階選抜での実施
- 選抜日程
  - 出願期間: 令和4年9月1日(木)～8日(木)
  - 第1段階選抜: 令和4年9月17日(土)
  - 第1段階合格発表: 令和4年9月28日(水)
  - 第2段階選抜: 令和4年10月15日(土)・16日(日)
  - 合格発表: 令和4年11月1日(火)

# 総合型選抜 I : 志望類・選抜会場

- 志望類

- 異なる学部の種類からも第3志望まで選択可能

機械系: 工学2類, 情工2類  
材料系: 工学4類・5類, 情工3類  
電気情報系: 工学3類, 情工1類

- 選抜会場

- 第1段階選抜: 福岡(戸畑キャンパス)  
大阪(学外試験場)
- 第2段階選抜: 福岡(戸畑キャンパス)



# 総合型選抜 I : 配点

類	募集人員	第1段階選抜		第2段階選抜						
		レポート	課題 解決型 記述問題	学びの 計画書	適性検査(CBTで実施)			グループ ワーク	個人 面接	
					数学	理科				英語
工学1類	5名	150	150	80	200	200	物理	120	100	100
工学2類	9名									
工学3類	6名									
工学4類	3名				180	220	化学			
工学5類	3名				200	200	物理または化学			
情工1類	8名	150	150	80	220	180	物理, 化学, 生物から 1科目選択	120	100	100
情工2類	4名				200	200				
情工3類	6名				180	220				

※適性検査はCBTで実施

※適性検査の数学は数学I・II・A・B,

理科は物理基礎・物理, 化学基礎・化学, 生物基礎・生物の範囲

※英語資格・検定試験のスコア提出があれば, 換算点を適性検査の英語に加点。

(配点上限を超えない範囲で, 最大24点を加点)

※学びの計画書は事前提出

CBT (Computer Based Test) :  
タブレットを利用したテスト

# 総合型選抜 I : 第1段階選抜の概要

---

- 第1段階選抜【学部のみを指定】(300点)
  - レポート: 150点(80分)
  - 課題解決型記述問題: 150点(60分)
  
  - 選抜会場: 福岡(戸畑キャンパス)  
                  大阪(学外試験場)
  - 選 抜 日: 令和4年9月17日(土)
  - 合格発表: 令和4年9月28日(水)



# 第1段階選抜：レポート

- レポート：150点（80分）
  1. キーワード概説（（20分＋5分）×2）
    - 「数学」, 「科学・工学」の2分野の講義（各20分）を視聴し、キーワードを概説
    - それぞれの講義を視聴した後に、その講義で自分が重要だと思ったキーワードとその内容を5分で概説
  2. 講義レポート（30分）
    - 一つの講義を選び、その講義に対するレポートを作成
    - 受講した講義内容の要約
    - 「これから入学までの間に、高校での学習内容に絡めながら、どのような学びが必要であると考えたか」



# レポートのポイント

- 講義レポートの記述に際して：
  - 抽象的な記述と具体的な記述を念頭に置く
  - 講義を受講して新しく理解できた内容と理解できなかった内容を区別しながら講義内容を要約
  - 講義内容の理解のために必要な入学までの学びについて考察
- レポートの模擬講義ビデオ
- 解答用紙のサンプル

九工大 総合型1

🔍 検索



## 第1段階選抜：課題解決型記述問題

- 課題解決型記述問題：150点（60分）
  - 小学校・中学校・高等学校前半で学んだ理科や算数・数学の内容から示される題材（表や図等）を基に，その提示内容を読みとり，結果・考察としてまとめる
  - それを基に研究課題や新たな授業展開等の計画を立案する
  - 解答内容の論理性，表現力などを評価
  - 例題と出題意図



# 総合型選抜 I : 第2段階選抜の概要

- **第2段階選抜【志望類を指定】(800点)**
  - 第1志望類は第1段階選抜で指定した学部から選択
  - 第2志望類・第3志望類は両学部から選択可能
- **学びの計画書: 80点(事前提出)**
  - 提出方法は学生募集要項を参照のこと
- **数学・理科の適性検査: 400点(60分)**
- **英語の適性検査 : 120点(20分)**
- **グループワーク : 100点(30分)**
- **個人面接 : 100点(10分)**
- **選抜会場: 本学工学部(戸畑キャンパス)**
- **選抜日: 令和4年10月15日(土)・16日(日)※いずれか1日**
- **合格発表: 令和4年11月1日(火)**



## 第2段階選抜：学びの計画書

- **学びの計画書：80点（事前提出）**
  - 大学に入ってからどのようなことを学びたいかを記述
    1. これまでの自分自身の行動や学びの経験を具体的に記述しながら、学びたい内容や分野、もしくは、一般的な広範囲の分野等を関連付けて記述
    2. 1を実現するために必要となる学び、また、期待する大学での学びについて、志望する類での学びと関連付けながら記述
    3. 1, 2に関連して【大学の学び】に関する目的を踏まえて記述
  - 作成後、期日までに解答用紙の原本を大学へ送付
  - 解答用紙のサンプル

九工大 総合型1

🔍 検索



# 学びの計画書のポイント

## 【大学の学び】

- 専門的な知識や技術を身につける
  - 大学で学ぶことの大切な目的
- 主体的かつ継続的に「学ぶ」姿勢を身につける
  - 「生徒」から「学生」へと身分が変わる
  - 「授業」から「講義」へと名称が変わる
- 他者と交流しながら新たな知識等を創造する
  - 独学で当該分野を学ぶだけではない

## 第2段階選抜：適性検査

- **数学・理科の適性検査：400点（60分）**
  - タブレットを利用したCBT(※選択式問題)により実施
  - 数学：数学I・II・A・B
  - 理科：物理基礎・物理，化学基礎・化学，生物基礎・生物の範囲。志望類の指定する物理・化学・生物の分野から1科目選択
- **英語の適性検査：120点（20分）**
  - CBT(※選択式問題)により実施
  - 英語資格・検定試験のスコア提出があれば，換算点を加点（最大24点）



# 第2段階選抜：適性検査の配点

類	適性検査			英語
	数学	理科		
工学1類	200	200	物理	120
工学2類				
工学3類				
工学4類	180	220	化学	
工学5類	200	200	物理または化学	
情工1類	220	180	物理、化学、生物から 1科目選択	120
情工2類	200	200		
情工3類	180	220		



## 第2段階選抜：グループワーク

- **グループワーク：100点（30分）**
  - コミュニケーション能力，論理性，協働的な活動への参加状況などを評価
  - 3～6名の受験者と教員1名でグループを組み，**与えられたテーマ**を基にグループで活動
  - テーマの例



# グループワーク: 実施の流れ

- **グループワーク: 100点 (30分)**
  - 個人活動: アイデアの創発 (3分)
    - アイディアを書き出していく
  - グループ活動: アイデアの共有 (5分)
    - 一人ずつアイデアを出し付箋紙に記入して全員で共有
  - グループ活動: アイデアの整理・分類 (15分)
    - 付箋紙のアイデアを「2つの軸・4つの領域」で分類  
(どのような軸にするかも決める)
  - グループ活動: プレゼンテーション (2分)
    - 分類した結果から言えることを発表
  - 個人活動: 振り返り (5分)
    - グループワークを振り返る

新型コロナウイルス感染症の感染防止に沿った形で実施



## 第2段階選抜：個人面接

- 個人面接：100点（10分）
  - 学びの計画書，調査書，レポートと課題解決型記述問題（第1段階選抜）をもとに，双方向での質疑応答を通して以下の点を評価
    - 論理的な表現力
    - 適切に相手に伝えるコミュニケーション能力
    - 主体的で協働的な学びの態度
  - 学びの計画書，および，第1段階選抜で提出したレポートと課題解決型記述問題の解答用紙は面接時に提示



# 九州工業大学

## 令和5年度 入学者選抜説明

### 総合型選抜 I



令和4年8月現在  
最新情報は大学の  
ホームページを参照

[www.kyutech.ac.jp](http://www.kyutech.ac.jp)

